

かわさき区の宝物シート

宝物No.	しんしゅうえん 瀋秀園		
10-23			
エリア	大師地区	シーズン	通年
	大師周辺	日時	
目的	<input type="checkbox"/> 観る <input checked="" type="checkbox"/> 遊ぶ・体験する <input type="checkbox"/> 食べる <input type="checkbox"/> その他		
宝物定義	<input type="checkbox"/> ものづくり <input type="checkbox"/> イベント・祭り <input type="checkbox"/> 味づくり <input checked="" type="checkbox"/> にぎわい <input checked="" type="checkbox"/> 現代の文化的なもの <input type="checkbox"/> 港めぐり <input type="checkbox"/> 歴史的なもの <input type="checkbox"/> 人物		



写真提供：NPO法人かわさき歴史ガイド協会

所在地	川崎区大師公園1
問い合わせ	(公財)川崎市公園緑地協会・大師公園管理事務所
TEL	044-276-0050
FAX	
E-mail	
URL	http://www.city.kawasaki.jp/shisetsu/category/30-3-0-0-0-0-0-0-0.html
交通	京急大師線川崎大師駅より徒歩10分



基礎情報

■我が国最大規模の中国式自然山水庭園。4,300㎡の広さと園路延長300mを誇る。中国・瀋陽市から、川崎市との姉妹都市提携5周年の友好記念物の交換交流として瀋陽市の庭園技術指導団の指導と協力のもとに造成が行われ昭和62年(1987)に大師公園内に開園した。中国の歴史と伝統にはぐくまれた自然山水庭園と明・清代を代表する建築様式が再現されている。

由来・エピソード

■瀋陽市は中国・遼寧省の省都で、各都市と鉄道で結ばれた中国東北地方の要衝。庭園の材料は全て中国から取り寄せ、中国人の庭園技術者の手による伝統的かつ本格的な山水庭園。瀋秀園の「瀋」は瀋陽市を指し「秀」には美しいという意味がある。瀋陽市の美しい景色を集結させた風雅な古典庭園建築様式が特徴。

■黄色の瑠璃瓦と白壁の塀で囲まれた庭園内には、秀湖(しゅうこ)と名付けられた池のほとりに、知春亭(ちしゅんてい)、藕香榭(ぐこうしゃ)、攬翠亭(らんすいてい)などの楼閣が点在する。34種類、4万2,558枚を数える瑠璃(るり)瓦は明代、清代の皇帝の勅旨により建てられた寺廟や親王邸などに用いられたもので、端正で美しい線形を描く屋根を彩っている。樹木は柳、梅、松など24種類が植えられている。株物はつつじ、牡丹など38種。垂花門の前には「太湖石」という珍しい石が置かれている。太湖石は中国蘇州の近くにある太湖の湖底から切り出される非常に高価な庭石といわれている。石の特長は全体に大小無数の空洞があり形状は一定でない。特に奇形なものが庭石として好まれるという。

■川崎市と瀋陽市との友好交流は、文化・教育・医学・工業技術など広い分野で積み重ねられている。友好記念物の交換交流として、川崎市からは瀋陽市の運河沿いの遊園地へ大観覧車が贈られた。

補足・その他

■開園時間は午前9時～午後4時で入園無料。
 ■休園日は毎週月曜日・国民の祝日の翌日・12/29～12/31。

関連シート

